



令和7年2月13日

報道機関 各位

繭ホール朗読会 「名作を味わう大人の朗読会 Vol.9」

毎月1回、土曜日の閉館後に行っている NPO 法人上田図書館倶楽部との共催事業です。3月は下記のとおり実施します。

大勢の方にご参加いただきたいため、周知等よろしく申し上げます。

詳細は添付のチラシをご覧ください。

- 日 時 3月8日(土) 18:45~20:00 (開場 18:15)
- 場 所 上田情報ライブラリー「ことばの繭ホール」(上田駅前ビル・パレオ4階)
- 朗 読 駒村 則子(こまむら のりこ)
- 共 演 箏奏者: 景子 -KEIKO- (けいこ)
- 作 品 「赤西蠣太(あかにしかきた)」志賀直哉作『小僧の神様・城の崎にて』より
- 定 員 先着60名
- 参加費 1,200円(前売り1,000円)高校生以下無料(要予約)
- 申込み 2月24日(月)以降、電話(TEL:0268-29-0210)、または直接上田情報ライブラリーへ。
- 主 催 NPO 法人上田図書館倶楽部

上田市は「SDGs 未来都市」です。



上田市は持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。

本件に関する問合せ先

上田市教育委員会 上田情報ライブラリー

館長 中村 (担当者 和田)

TEL 0268-29-0210

休館日: 火曜日、2/26、3/7

名作を味わう 大人の朗読会 Vol.9

朗読 駒村 則子

共演 箏奏者：景子

江戸時代前期に起こった仙台藩のお家騒動「伊達騒動」を題材にした志賀直哉の短篇小説を
箏の音色とともにお楽しみください。



プログラム

「赤西蠣太（あかにしかきた）」志賀直哉作 志賀直哉「小僧の神様・城の崎にて」新潮文庫より
あらすじ

仙台藩内の世継問題を巡る陰謀を探るため、伊達兵部の江戸屋敷に送り込まれた“密偵”赤西蠣太。陰謀を示す証拠を手に入れ、伊達兵部の一味で家老の原田甲斐の屋敷に送り込まれた銀鮫鱒次郎の助言をもとに、密書を国元に届ける秘策を図る。怪しまれずに屋敷を出ることは出来るのか……

志賀直哉（1883年～1971年）

宮城県石巻町生まれ。大学在学中に同人雑誌「白樺」の創刊に携わる。父親との対立などの実生活を見据えた私小説や心境小説を多数発表。主な作品に「和解」「城の崎にて」「暗夜行路」など。



駒村 則子 Komamura Noriko プロフィール

ナレーター・フリーアナウンサー・声の教室キャナリー主宰
（社）日本朗読検定協会プロフェッサー

上田市出身。東京でOL生活を送りながら声優養成所で学び声の仕事をはじめ。司
会者、ナレーターとして活動すると共に、県内外の各種朗読会に出演中。

佐久、上田、長野市のカルチャースクール等で音読講座、朗読講座の講師をつとめる。
第14回青空文庫朗読コンテスト銀賞受賞

<http://noriko9172.wixsite.com/website>



箏曲家 景子 -KEIKO- プロフィール

3歳より生田流箏曲を始める。作陽音楽大学（現 くらしき作陽大学）音楽学部音楽学
科邦楽専攻卒業。NHK邦楽技能者育成会（第42期生）卒。箏曲家 西陽子氏に師事。
2006年 ファーストアルバム『GARDEN』を発表 2012年 クールジャパンの一環
として台湾公演に参加 2017年ハイレゾ音源制作 VIVID productions のヒーリング・サ
ウンド・レーベル“2wg”より『“2wg”より『鳥と箏』 箏作品集「さくら」を発売。オラ
ンダ native DSD MUSIC 社より海外配信開始。

YouTubeチャンネル「KOTO CHANNEL 83k」開設。「音色は日常のなかに」と広
く親しんでもらえるよう活動中。

2025年 3月8日（土） 上田駅前ビルパレオ 4F 上田情報ライブラリー
受付 18時15分 開演 18時45分 ことばの繭ホール

申込：2月24日（月）～上田情報ライブラリーにて受付 電話 29-0210（休館日 火曜日 2/26、3/7）

入場料：1200円 予約1000円 倶楽部会員 800円 高校生以下無料（要予約）

定員：60名

お問合せ：上田図書館倶楽部事務局 電話 25-3115

市営上田駅前城口第二駐車場が最寄りの駐車場です。混雑する場合がありますので
お早めにお出かけください。黄色い駐車券をお持ちください。



上田図書館倶楽部公式サイト